# 講習会のご案内

ＰＴ士会ご推薦の車椅子講習会のご案内です。

人気の講習会ですでにＡコースは満席となっています。Ｂコースも残りわずかとのことですのでお早めにどうぞ。

詳しくは、次項からのご案内をご覧下さい。

リハ部会　勝又

## 第30回日本リハビリテーション工学協会
# 車いすＳＩＧ講習会 in 川崎
## 開催のご案内

車いすＳＩＧでは年２回講習会を開催しており、冬は基礎編（共通講義・座学）、夏は応用編（選択コース制）となっています。神奈川県では３回目の開催となりますが、今回はデモンストレーションや実技を含めた講習内容で、講習会アンケート等でニーズの高い３つのコースからお好きなコースを選んでいただけるようにご用意しました。

日頃車いすに興味をお持ちの方、車いすについてもっと深めたい方、受講者のみなさまの多様なニーズにお応えできるように精一杯準備してお待ちいたします。

日　　程：　２００９年８月２４日（月）～２５日（火）　（２日間）
主　　催：　日本リハビリテーション工学協会　車いすＳＩＧ
共　　催：　有限責任中間法人日本車いすシーティング協会
後　　援：　川崎市
協　　賛：　社団法人日本福祉用具供給協会　日本福祉用具・生活支援用具協会
　　財団法人テクノエイド協会
会　　場：　サンピアンかわさき（川崎市立労働会館）
　　〒210-0011　神奈川県川崎市川崎区富士見 2-5-2
　　TEL　044-222-4416　http://www.sunpian.jp
定　　員：　コースにより異なる（プログラム参照）
参 加 費：　テキスト代金を含みます

| | | |
|---|---|---|
| 日本リハ工学協会員　日本車いすシーティング協会加盟企業の方　学生<br>広告掲載企業の方　車いす利用者及びそのご家族（常時専任介助者） | 車いすSIG会員 | 12,000円 |
| | 車いすSIG非会員 | 14,000円 |
| 車いす SIG 講習会協賛団体<br>第 24 回リハ工学カンファレンス（http://www.resja.gr.jp/conf-24/index.htm）<br>協賛団体加盟企業の方および加盟者 | 車いすSIG会員 | 14,000円 |
| | 車いすSIG非会員 | 16,000円 |
| 上記以外の方 | 車いすSIG会員 | 20,000円 |
| | 車いすSIG非会員 | 20,000円 |

昼　　食：　事務局で昼食（1,000 円）の注文をとりまとめさせていただきますので、ご希望の方は参加申込書にてお申し込みください。
宿　　泊：　各自インターネット等でご予約ください。
申込締切　　２００９年７月１７日（金）　※定員になり次第受付を終了させていただきます。
申込方法：　参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にて下記までお申し込みください。
　　なお、参加費は事前振込制とさせていただいております。
　　お申込を受けさせていただいた方には、後日、参加費請求書をお送りいたしますので期限までにお振込をお願いいたします。

**車いすSIG講習会事務局**
〒222-0035　横浜市港北区鳥山町１７７０
横浜市総合リハビリテーションセンター
地域リハビリテーション部研究開発課内　　担当　深野栄子
TEL．０４５－４７３－０６６６　　FAX．０４５－４７３－１２９９
http://www.wheelchair-sig.jp

**◆交流会◆**　８月24日（月）　17:30 ～19:30

■企業プレゼン
■質問コーナー
■講師陣とのディスカッション

※車いす展示をじっくり見ながら、とことんディスカッションしてください！
おつまみ、お酒あり！→ぜひ電車等でお越しください。
参加費は無料です。ふるってご参加ください。

**◆車いす等の展示◆**

８月24日（月）　12:00 ～ 17:30
８月25日（火）　09:00 ～ 15:30

【講習講師・スタッフ一覧（予定）】（敬称略・順不同）

八田　達夫（北海道大学　作業療法士）
平田　　学（神奈川リハビリテーション病院　理学療法士）
塚田　敦史（東京大学大学院　エンジニア）
松田　靖史（川村義肢株式会社　エンジニア）
山田　賀久（日進医療器株式会社　設計）
井上　英年（介護老人保健施設 愛）
丸山　　靖（有限会社 トモ）
宮野　秀樹（兵庫頸髄損傷者連絡会）
村田　知之（佐賀大学大学院）
北出　貴則（誠佑記念病院　理学療法士）
大渕　哲也（株式会社ケンブリッジ　理学療法士）

以下車いすＳＩＧ役員
松尾　清美（佐賀大学　リハエンジニア）
西村　重男（北海道立心身障害者総合相談所　エンジニア）
沖川　悦三（神奈川県総合リハビリテーションセンター　リハエンジニア）
江原　喜人（総合せき損センター　リハエンジニア）
桂　　律也（クラーク病院　リハビリテーション専門医）
北野　義明（石川県リハビリテーションセンター　リハエンジニア）
小林　博光（総合せき損センター　リハエンジニア）
佐藤　史子（横浜市総合リハビリテーションセンター　理学療法士）
白鳥　智子（山梨県中北保健福祉事務所　理学療法士）
高田　靖子（川崎市北部リハビリテーションセンター　作業療法士）
辻村　和見（神奈川リハビリテーション病院　リハエンジニア）
中村　俊哉（福祉のまちづくり研究所　リハエンジニア）

## 講習プログラム　プログラム内容は、都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。

# Aコース　アクティブ・バランス・シーティング（ABS）

**会場：第３交流室（２階）　　定員 30 名**

講師：西村重男、八田達夫、平田学、塚田敦史、佐藤史子、白鳥智子、高田靖子、辻村和見、北野義明

【概要】

アクティブ・バランス・シーティング（ＡＢＳ）は、静的な座りの条件だけではなく、よりアクティブ（活動的）に生活するため、座った姿勢での体幹の運動や本来もっている機能をうまく発揮できるように姿勢設定することをめざしたシーティングの考え方です。

この考え方は、脳性まひや筋ジストロフィーなどの座りに関して厳しい条件をもつ人達への臨床アプローチから生まれましたが、高齢・片麻痺者、脊髄損傷者など疾患の種類や障害の軽重にかかわらず適応できます。これを示すためにも、今回は、対象者に必要な支持を骨盤支持モデル／胸郭支持モデル／頭頸部支持モデルという一般化を図った３つのモデルに整理してお伝えします。みなさまとともに考えながら理解を深め、実践に応用できるようにプログラムを進めたいと思います。

### １日目：８月 24 日（月）

09:40～10:00　受付

10:00～10:10　講習進行の説明

10:10～12:00　ＡＢＳ総論

12:00～13:00　昼休みと展示見学

13:00～14:00　シーティングの目標

14:10～15:30　骨盤支持モデルの実際

15:40～17:00　胸郭支持モデルの実際

17:30～19:30　交流会　（企業プレゼン・質問コーナー・講師陣とのディスカッション）

### ２日目：８月 25 日（火）

09:30～10:05　頭頸部支持モデルの実際

10:10～11:10　ABS を実現するための具体的対応（素材や加工方法）

11:20～12:00　ABS を実現する車いすの紹介と試乗

12:00～13:30　昼休みと展示見学

13:30～16:00　シーティングの実際（事例への対応と解説）

16:00～16:30　ディスカッション

☆　当日は体験等のプログラムがありますので、動きやすい服装で参加してください

☆　協力いただく障がい当事者の状況に応じ、プログラム内容の変更をすることがあります

# Bコース　シーティングと走行性能の理論と実際

**会場：第２研修室（３階）　　定員 30 名**

講師：松尾清美、沖川悦三、中村俊哉、江原喜人、松田靖史、山田賀久
スタッフ：井上英年、丸山靖、宮野秀樹、村田知之

【概要】
～もし、あなたが車いすを選択するとしたら、どんな機能を優先しますか？～
現在、様々な種類の車いすがあります。市販品やレンタル品でも、各部の調整が可能なものや生活場面で便利な機能をもったものも少なくありません。それらの中から、使用する方の身体寸法や身体機能、生活環境などに合わせた選択や適合を行い、うまく活用することで使用者の生活（人生）が大きく変わることさえあります。
本コースでは、車いすの基本となる３つの機能「姿勢・移乗・移動」を柱に、講義、デモンストレーション、受講生のみなさまによる体験・実習を行います。みなさま、車いすについて「脳」と「身体」で一緒に考えてみませんか？

## １日目：８月 24 日（月）

09:40～10:00　受付
**Ⅰ　車いす概論**
10:00～11:15　生活と車いす
11:30～12:00　車いすへの誘い
12:00～13:30　昼休みと展示見学
**Ⅱ　車いす調整実習（姿勢と駆動編）**
13:30～14:40　車いす適合の基礎
14:55～15:10　調整実習の進め方（姿勢と駆動編）
15:10～16:40　車いすの調整実習（姿勢と駆動編）実技
16:40～17:00　まとめ
17:30～19:30　交流会（企業プレゼン・質問コーナー・講師陣とのディスカッション）

## ２日目：８月 25 日（火）

**Ⅲ　車いす調整実習（駆動と走行性能編）**
09:30～11:00　車いすの各部調整と走行性能の変化　自走車いす編
11:15～12:15　車いすの各部調整と走行性能の変化　電動車いす編
12:15～13:30　昼休みと展示見学
13:30～13:40　調整実習の進め方（走行性能と駆動編）
13:40～15:00　車いすの調整実習（走行性能と駆動編）実技
**Ⅳ　車いすの最新動向**
15:10～15:45　車いす最前線（スポーツ用車いす、車いすの開発動向）
15:45～16:15　車いすの機能（移乗や姿勢変換などの機能）
16:15～16:30　まとめと質疑、アンケート

# Cコース　高齢者 片まひ者の車いす

**会場：第３会議室（４階）　　定員 40 名**

講師：桂律也、小林博光、高田靖子、北出貴則、大渕哲也

【概要】

高齢者・片まひ者のための車いすとして、介護保険でのレンタル制度を意識したタイプが数多く市販されています。しかし、病院や施設内にてまとまった数で購入される備品用標準型車いすに、長期間日常的に乗せられている方々もいまだに多いように感じます。

『いったいなぜ？』

そこで、ヒトが人らしく生きるために必須となる動作のうち、「食べること」「排泄すること」にスポットを当てて、「姿勢」と「移乗」のための知識・技術・経験を習得し、適切なモジュラー型車いすの選択と適合の必要性をより強く感じていただきたく、プログラムを作成いたしました。「駆動」については、２日目の体験実習を通して、直接身体で感じていただきたく思います。

また一方で、備品用標準型車いすの様々な工夫について、その方法や材料の確保、運用などを、その対応の限界を踏まえながらお伝えしたいと思います。

さらに、体感し習得した経験を「見える化」「見せる化」する試みの例を最後にまとめさせていただきます。

## １日目：８月 24 日（月）

09:40～10:00　受付
10:00～11:20　高齢者の車いす・シーティングの現状と課題
11:30～12:00　お食事されるときに試していただきたいこと
12:00～13:00　昼休み＆食事実習
13:00～14:30　食事環境とシーティング～嚥下・呼吸
14:40～16:10　排泄環境とトランスファー～排泄方法・トイレ環境
16:20～17:00　施設備品／標準型車いすの工夫と限界
17:30～19:30　交流会（企業プレゼン・質問コーナー・講師陣とのディスカッション）

## ２日目：８月 25 日（火）

09:30～10:40　モジュール型自走用車いすの調整と体験・計測
10:50～12:00　モジュール型自走用車いすでの移乗（自立＆介助）
12:00～13:20　昼休み兼展示ツアー
13:20～14:30　ティルト／リクライニング型介助用車いすの調整と体験・計測
14:40～15:50　ティルト／リクライニング型介助用車いすでの移乗
16:00～16:30　まとめ～計測結果の活用

※講義や実習にて利用しますので、両日とも「タオル」と「レジ袋」をご持参ください。

# 会場までのご案内

【講習会場】サンピアンかわさき（川崎市立労働会館）

〒210-0011　川崎市川崎区富士見 2-5-2

TEL：044-222-4416　FAX：044-244-5094

http://www.sunpian.jp

■徒歩

JR 川崎駅・京浜急行川崎駅から約 15 分：川崎駅東口地下街を市役所通り方面（右手）へ進む

■バス

JR 川崎駅、京浜急行川崎駅下車

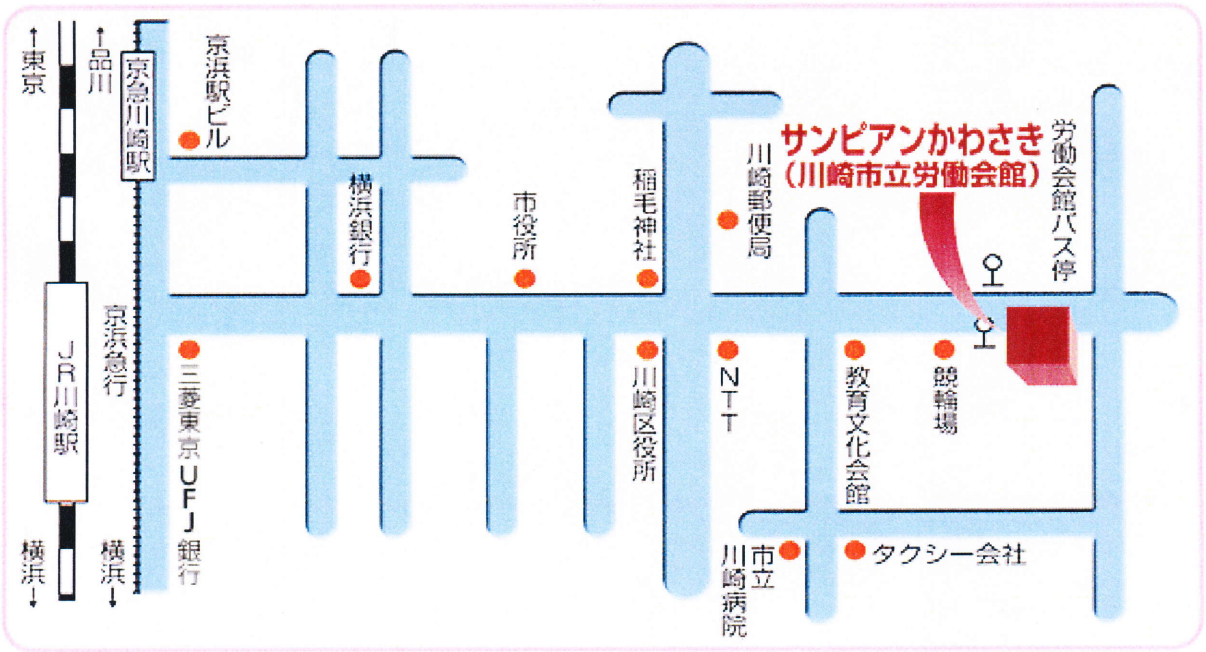
横浜銀行前「銀柳街入口」より、市営埠頭行、水江町行、塩浜行など

「労働会館前」下車（200 円）約 5 分

（＊ 尚、急行バスは停まりません。ご注意ください）

※駐車場は会館並びの富士見公園駐車場（139 台。競輪場と教育文化会館の間）および近隣の駐車場をご利用ください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 富士見公園駐車場 | 普通乗用車 | 7:00-22:00 | 15分 | 100円 |
| | | | 2時間30分以上 | 1,000円 |
| | | 22:00-7:00 | 1時間 | 100円 |
| | | | 5時間以上 | 500円 |



番号をお間違えのないようにお願いいたします。
※　参加費等請求書がお手元に届かない場合受付が受理されておりませんのでご注意ください。

FAX 045-473-1299　車いすＳＩＧ講習会事務局あて

# 「第30回日本リハ工学協会車いすＳＩＧ講習会 in 川崎」参加申込書

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ<br>氏　名 | | 年齢 | | 男　・　女 | 車いす | □　使用 |
| 職　種 | 該当する職種を○で囲んでください<br>理学療法士　作業療法士　医師　看護師　保健師　エンジニア　義肢装具士　製造・営業<br>介護支援専門員　介護職　介護福祉士　相談員　社会福祉士　支援員　その他（　　） | | | | | |
| 経験年数 | 上記職種について　　年目 | | 車いす処方・適合に関わって　　年目 | | | |
| 勤務先<br>(学校名) | | | | | | |
| 希望連絡先 | いずれかに○をつけてください<br>勤務先　・　自宅 | E-mail | | | | |
| | 住　所 | 〒 | | | | |
| | TEL | | FAX | | | |

①該当する加盟(加入)団体を○で囲み、②SIG会員の有無を確認の上、該当する参加費を○で囲んでください

| ①加盟（加入）団体 | ②車いすSIG会員有無 | 参加費 |
|---|---|---|
| ● 日本リハ工学協会（会員番号　　）<br>有限責任中間法人日本車いすシーティング協会　広告掲載企業<br>車いす使用者及び(常時専任)介助者　学生（社会人で学校等へ通われている方は除く） | 車いすSIG会員 | 12,000 |
| | 車いすSIG非会員 | 14,000 |
| ● (社)日本福祉用具供給協会　日本福祉用具・生活支援用具協会　(財)テクノエイド協会<br>● 第24回リハ工学カンファレンス協賛団体（予定）<br>RESNA（北米ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会）　AAATE（欧州ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会）　ARATA（豪州ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会）<br>RESCO（韓国ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会）<br>(社)日本リハビリテーション医学会　ライフサポート学会　(社)日本生体医工学会　(社)日本機械学会<br>(社)日本ロボット学会　(社)計測自動制御学会　日本義肢装具学会　バイオメカニズム学会　日本特殊教育学会<br>日本生活支援工学会　(NPO)ヒューマンインターフェース学会　日本地域福祉学会　(社)日本理学療法士協会<br>(社)日本作業療法士協会　(社)日本社会福祉士会　(社)日本看護協会　日本言語聴覚士協会　日本義肢装具士協会<br>日本教育工学協会　臨床歩行分析研究会　感覚代行研究会<br>日本リハビリテーション連携科学学会　(NPO)日本シーティング・コンサルタント協会　日本身体障害者補助犬学会 | 車いすSIG会員 | 14,000 |
| | 車いすSIG非会員 | 16,000 |
| ● その他（上記に該当しない方） | 車いすSIG会員 | 20,000 |
| | 車いすSIG非会員 | 20,000 |

講習はコース選択制になっておりますので、ご希望のコースを下記より選択してください。
第１希望（　　）　第２希望（　　）

| 選択コース |
|---|
| A：アクティブ・バランス・シーティング（ABS） |
| B：シーティングと走行性能の理論と実際 |
| C：高齢者・片まひ者の車いす |

※先着定員制とさせていただきます関係でご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

昼食を注文される方は希望日に○をつけてください
24日（1,000円）
25日（1,000円）

当日受講者のみなさまに氏名・職種・勤務先を掲載した名簿を配布予定ですので予めご了承ください。
なお掲載不可の方は下記の「掲載不可」を○で囲んでください。
掲載不可

通信欄

申込み締切り　7月17日（金）　定員になり次第受付を終了させていただきます。